

有識者意見の概要及び意見に対する対応

1. 調査研究課題名「地域産業の活性化に資する輸出力強化に向けた航空貨物輸送の市場実態に関する調査研究」	
2. 有識者意見の概要及び対応 有識者：花岡 伸也 氏 東京工業大学 環境・社会理工学院 融合理工学系 教授 石倉 智樹 氏 東京都立大学 都市環境科学研究科 都市基盤環境学域 准教授	
意見の概要	意見に対する対応
・アンケート・インタビュー調査と先行事例調査の結果を踏まえ、輸出に関する一連の全体像を整理し、各主体の関係及び責任範囲を示せると良い。	・輸送のプロセスを横軸、輸送に関わる主体を縦軸としたマトリックス形式で整理し、図で輸送の全体象が把握できるように整理。
・リスクマネジメントできる主体が商社しかいないため、商社が地方空港を使いたくなるような施策を検討する必要がある。	・商社のリスク判断が地方空港活用に繋がることを記載。これを踏まえた施策を検討した。
・主たるボトルネックがあるわけではなく、複雑に要素が相互に絡んでいるため、対応策の提案においては、各主体が優先して取り組むべきか整理できると良い。	・官側で対応すべき課題と民側で対応すべき課題に分類。また、それぞれを短期・長期に分類した。
・地方空港を活用することが目的ではなく、地方空港を活用することによって物流の最適化を図ることが目的ではないか。この目的を念頭に置いて対応策を検討すべき。	・「地域産業の活性化に資する輸出力強化」という観点から施策を検討・提案を行った。
・食輸出組合等を設立したとしても、集貨や販路開拓のノウハウがない場合は成立しないと思われるため、組織設立よりもノウハウの共有が重要ではないか。また、マニュアル・ノウハウの共有や商習慣に関する対応策は、改善に向けて取り組む余地が多いと思われるため、他の対応策に先んじて取り組むという提案をしても良いと思う。	・食輸出組合等の設立は長期的対応策、ノウハウの共有は短期対応策として整理した。
・貨物利用運送事業者が地方空港を利用するという意思決定を行うためにはどのような付加価値を働きかけるべきか検討する必要がある。	・リスクやコストを上回る付加価値検討が必要であることを対応策として記載した。
・地方空港の利用価値に気付いてもらうことが、地方空港ならではの新たな市場(マーケット)創出に繋がると思われる。地方空港からの輸出を試すことで利用価値に気付く可能性があるため、施策の提案として、地方空港からの輸出を試行するインセンティブの検討が考えられる。	・インタビュー調査で把握した地方空港利用の利点を整理した。
・地方空港の利用価値を伝えるという観点では、地方空港から農林水産品を輸出促進する上での課題だけでなく、インタビュー等において把握した地方空港利用のメリットも整理したほうが良い。	・地方空港を利用する場合に生じる課題と、商流も含めた総論的な課題の両面から施策の提案を行った。また、インタビュー等において把握した地方空港利用のメリットを整理した。